

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成23年6月30日(2011.6.30)

【公開番号】特開2011-100472(P2011-100472A)

【公開日】平成23年5月19日(2011.5.19)

【年通号数】公開・登録公報2011-020

【出願番号】特願2010-270576(P2010-270576)

【国際特許分類】

G 06 F 3/12 (2006.01)

B 41 J 29/38 (2006.01)

【F I】

G 06 F 3/12 C

B 41 J 29/38 Z

【手続補正書】

【提出日】平成23年5月11日(2011.5.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

また、本発明の情報処理装置は、ブラウザプログラムを備えた外部情報処理装置と、画像形成装置と通信する情報処理装置であって、前記外部情報処理装置において前記画像形成装置が選択された際に、前記外部情報処理装置で前記画像形成装置に関連付けてあらかじめ保存されている前記画像形成装置に関する画面を提供するウェブサービスへアクセスするための情報を用いた、前記ウェブサービスにアクセスに応じて、前記画像形成装置に関する画面を前記ブラウザプログラムで表示するための構造化言語で記述された表示制御データを前記外部情報処理装置に対して送信する送信手段を有し、前記ブラウザプログラムで表示された画面を介して入力される印刷設定情報が、前記画像形成装置に対応する印刷用のプログラムによって認識可能な形式で当該印刷用のプログラムへ入力された際に、当該印刷用のプログラムにより生成された印刷データに基づく印刷動作が前記画像形成装置で行われることを特徴とする。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

また、本発明の印刷制御方法は、ブラウザプログラムを備えた第1の情報処理装置と、第2の情報処理装置と、画像形成装置とを含む通信システムにおける印刷制御方法であって、前記第1の情報処理装置における、前記画像形成装置に関する画面を提供するウェブサービスへアクセスするための情報を、当該画像形成装置に関連付けて保存する保存ステップと、前記第1の情報処理装置における、前記画像形成装置が選択された際に、前記保存ステップで当該画像形成装置に関連付けて記憶された情報を用いて前記ウェブサービスにアクセスし、前記画像形成装置に関する画面を、前記ブラウザプログラムを用いて表示する表示ステップと、前記画像形成装置における、前記表示手段による前記ブラウザプログラムを用いて表示した画面を介して入力される印刷設定情報が、前記画像形成装置に対応する印刷用のプログラムによって認識可能な形式で当該印刷用のプログラムへ入力され

た際に当該印刷用のプログラムにより生成された印刷データに基づき、印刷動作を制御する印刷制御ステップと、を有することを特徴とする。

また、本発明の印刷制御方法は、ブラウザプログラムを備えた第1の情報処理装置と、画像形成装置と通信する第2の情報処理装置における印刷制御方法であって、前記第1の情報処理装置において前記画像形成装置が選択された際に、前記第1の情報処理装置で前記画像形成装置に関連付けてあらかじめ保存されている前記画像形成装置に関する画面を提供するウェブサービスへアクセスするための情報を用いた、前記ウェブサービスにアクセスに応じて、前記画像形成装置に関する画面を前記ブラウザプログラムで表示するための構造化言語で記述された表示制御データを前記第1の情報処理装置に対して送信する送信ステップを有し、前記ブラウザプログラムで表示された画面を介して入力される印刷設定情報が、前記画像形成装置に対応する印刷用のプログラムによって認識可能な形式で当該印刷用のプログラムへ入力された際に、当該印刷用のプログラムにより生成された印刷データに基づく印刷動作が前記画像形成装置で行われることを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

更に、本発明のプログラムは、ブラウザプログラムを備えた外部情報処理装置において画像形成装置が選択された際に、前記外部情報処理装置で前記画像形成装置に関連付けてあらかじめ保存されている前記画像形成装置に関する画面を提供するウェブサービスへアクセスするための情報を用いた、前記ウェブサービスにアクセスに応じて、前記画像形成装置に関する画面を前記ブラウザプログラムで表示するための構造化言語で記述された表示制御データを前記外部情報処理装置に対して送信する送信手段としてコンピュータを機能させることを特徴とするプログラムであって、前記ブラウザプログラムで表示された画面を介して入力される印刷設定情報が、前記画像形成装置に対応する印刷用のプログラムによって認識可能な形式で当該印刷用のプログラムへ入力された際に、当該印刷用のプログラムにより生成された印刷データに基づく印刷動作が前記画像形成装置で行われることを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ブラウザプログラムを備えた第1の情報処理装置と、第2の情報処理装置と、画像形成装置とを含む通信システムにおいて、

前記第1の情報処理装置における、前記画像形成装置に関する画面を提供するウェブサービスへアクセスするための情報を、当該画像形成装置に関連付けて保存する保存手段と、

前記第1の情報処理装置における、前記画像形成装置が選択された際に、前記保存手段により当該画像形成装置に関連付けて記憶された情報を用いて前記ウェブサービスにアクセスし、前記画像形成装置に関する画面を、前記ブラウザプログラムを用いて表示する表示手段と、

前記画像形成装置における、前記表示手段による前記ブラウザプログラムを用いて表示した画面を介して入力される印刷設定情報が、前記画像形成装置に対応する印刷用のプログラムによって認識可能な形式で当該印刷用のプログラムへ入力された際に当該印刷用のプログラムにより生成された印刷データに基づき、印刷動作を制御する印刷制御手段と、

を有することを特徴とする通信システム。

【請求項 2】

前記表示手段は、前記第2の情報処理装置から取得した構造化言語で記述された表示制御データを用いて、前記画像形成装置に関する画面を表示することを特徴とする請求項1に記載の通信システム。

【請求項 3】

前記構造化言語は、XML(Extensible Markup Language)またはHTML(HyperText Markup Language)であることを特徴とする請求項2に記載の通信システム。

【請求項 4】

前記表示手段は、前記画像形成装置に関する画面として、前記画像形成装置が公開する印刷設定用の画面を、前記ブラウザプログラムを用いて表示することを特徴とする請求項1に記載の通信システム。

【請求項 5】

前記保存手段は、前記印刷用のプログラムのインストールに応じて取得される、前記ウェブサービスへアクセスするための情報を保存することを特徴とする請求項1に記載の通信システム。

【請求項 6】

ブラウザプログラムを備えた外部情報処理装置と、画像形成装置と通信する情報処理装置であって、

前記外部情報処理装置において前記画像形成装置が選択された際に、前記外部情報処理装置で前記画像形成装置に関連付けてあらかじめ保存されている前記画像形成装置に関する画面を提供するウェブサービスへアクセスするための情報を用いた、前記ウェブサービスにアクセスに応じて、前記画像形成装置に関する画面を前記ブラウザプログラムで表示するための構造化言語で記述された表示制御データを前記外部情報処理装置に対して送信する送信手段を有し、

前記ブラウザプログラムで表示された画面を介して入力される印刷設定情報が、前記画像形成装置に対応する印刷用のプログラムによって認識可能な形式で当該印刷用のプログラムへ入力された際に、当該印刷用のプログラムにより生成された印刷データに基づく印刷動作が前記画像形成装置で行われることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 7】

ブラウザプログラムを備えた第1の情報処理装置と、第2の情報処理装置と、画像形成装置とを含む通信システムにおける印刷制御方法であって、

前記第1の情報処理装置における、前記画像形成装置に関する画面を提供するウェブサービスへアクセスするための情報を、当該画像形成装置に関連付けて保存する保存ステップと、

前記第1の情報処理装置における、前記画像形成装置が選択された際に、前記保存ステップで当該画像形成装置に関連付けて記憶された情報を用いて前記ウェブサービスにアクセスし、前記画像形成装置に関する画面を、前記ブラウザプログラムを用いて表示する表示ステップと、

前記画像形成装置における、前記表示手段による前記ブラウザプログラムを用いて表示した画面を介して入力される印刷設定情報が、前記画像形成装置に対応する印刷用のプログラムによって認識可能な形式で当該印刷用のプログラムへ入力された際に当該印刷用のプログラムにより生成された印刷データに基づき、印刷動作を制御する印刷制御ステップと、を有することを特徴とする印刷制御方法。

【請求項 8】

ブラウザプログラムを備えた第1の情報処理装置と、画像形成装置と通信する第2の情報処理装置における印刷制御方法であって、

前記第1の情報処理装置において前記画像形成装置が選択された際に、前記第1の情報処理装置で前記画像形成装置に関連付けてあらかじめ保存されている前記画像形成装置に関する画面を提供するウェブサービスへアクセスするための情報を用いた、前記ウェブサ

ービスにアクセスに応じて、前記画像形成装置に関する画面を前記ブラウザプログラムで表示するための構造化言語で記述された表示制御データを前記第1の情報処理装置に対して送信する送信ステップを有し、

前記ブラウザプログラムで表示された画面を介して入力される印刷設定情報が、前記画像形成装置に対応する印刷用のプログラムによって認識可能な形式で当該印刷用のプログラムへ入力された際に、当該印刷用のプログラムにより生成された印刷データに基づく印刷動作が前記画像形成装置で行われることを特徴とする印刷制御方法。

【請求項9】

ブラウザプログラムを備えた外部情報処理装置において画像形成装置が選択された際に、前記外部情報処理装置で前記画像形成装置に関連付けてあらかじめ保存されている前記画像形成装置に関する画面を提供するウェブサービスへアクセスするための情報を用いた、前記ウェブサービスにアクセスに応じて、前記画像形成装置に関する画面を前記ブラウザプログラムで表示するための構造化言語で記述された表示制御データを前記外部情報処理装置に対して送信する送信手段としてコンピュータを機能させることを特徴とするプログラムであって、

前記ブラウザプログラムで表示された画面を介して入力される印刷設定情報が、前記画像形成装置に対応する印刷用のプログラムによって認識可能な形式で当該印刷用のプログラムへ入力された際に、当該印刷用のプログラムにより生成された印刷データに基づく印刷動作が前記画像形成装置で行われることを特徴とするプログラム。